

名古屋港管理組合公報

平成16年6月1日
(火曜日)
第331号

目次

告 示

- 名古屋港管理組合議会議員当選者の名古屋市議
議長及び愛知県議会議長からの通知…………… 1
- 財政状況の公表…………… 1
- 港湾施設の変更…………… 9

議 会 事 項

- 名古屋港管理組合議会議員の辞職…………… 9

雑 報

- 名古屋港管理組合副管理者の失職……………10
- 名古屋港管理組合監査委員の失職……………10

名古屋港管理組合告示第22号

地方自治法(昭和22年法律第67号)第243条の3第1項及び名古屋港管理組合財政状況の公表に関する条例(平成13年名古屋港管理組合条例第5号)の規定に基づき、平成15年10月1日から平成16年3月31日までの期間における名古屋港管理組合の財政状況を次のように公表する。

平成16年6月1日

名古屋港管理組合管理者
愛知県知事 神田 真秋

告 示

名古屋港管理組合告示第21号

平成16年5月19日名古屋市及び平成16年5月26日愛知県議会において、それぞれ名古屋港管理組合議会議員の選挙が行われ、下記の議員が当選した旨名古屋市議長及び愛知県議会議長から通知があった。

平成16年6月1日

名古屋港管理組合管理者
愛知県知事 神田 真秋

選挙した議会	記 職	氏 名
名古屋市会	名古屋市議員	村 松 ひとし
同	同	山 口 清 明
同	同	堀 場 章
同	同	浅 井 日出雄
同	同	渡 辺 義 郎
同	同	坂 崎 巳代治
同	同	おくむら 文 洋
同	同	諸 隈 修身
同	同	久 野 浩 平
同	同	ひざわ 孝 彦
同	同	江 口 文 雄
同	同	村 瀬 たつじ
同	同	荒 川 直 之
同	同	小 島 七 郎
同	同	橋 本 静 友
愛知県議会	愛知県議会議員	立 松 誠 信
同	同	日 高 昇 次
同	同	岩 村 進 実
同	同	加 藤 清 登
同	同	保手 浦 孝 司
同	同	三 浦 五 六
同	同	横 井 茂 久
同	同	可 児 孝 成
同	同	杉 浦 史 守 朗
同	同	山 下 昌 洋
同	同	波 形 和 明
同	同	杉 岡 ひでと
同	同	渡 辺 宗 男
同	同	住 田 丈 幸
同	同	小 島 丈 幸

名古屋港管理組合の財政の状況

1 平成15年度予算の執行状況（平成16年3月31日現在）

(1) 一般会計

歳 入

歳入区分	予算現額	収入済額	備考
分担金及び負担金	7,248,511,000 ^円	6,484,716,091 ^円	
使用料及び手数料	9,149,472,000	8,722,935,989	
国庫支出金	4,445,475,000	1,292,390,000	
財産収入	4,006,483,000	3,911,663,534	
寄附金	10,000	0	
繰入金	1,415,500,000	1,409,380,565	
繰越金	931,160,306	931,160,891	
諸収入	2,841,170,000	2,325,645,482	
組合債	12,016,000,000	2,310,000,000	
歳入合計	42,053,781,306	27,387,892,552	

歳 出

歳出区分	予算現額	支出済額	備考
議会費	171,022,000 ^円	147,257,814 ^円	
総務費	3,502,796,000	2,122,096,801	
企画調整費	851,584,000	704,854,031	
港営費	4,652,508,000	4,527,759,521	
建設費	22,606,871,306	13,078,493,966	
公債費	10,239,000,000	10,218,281,521	
予備費	30,000,000	0	
歳出合計	42,053,781,306	30,798,743,654	

(2) 特別会計

歳 入

歳入区分	予算現額	収入済額	備考
水族館振興基金収入	151,370,000 ^円	150,620,579 ^円	
海事文化振興基金収入	114,130,000	113,897,142	
緑化振興基金収入	102,064,000	96,208,894	
歳入合計	367,564,000	360,726,615	

歳 出

歳出区分	予算現額	支出済額	備考
水族館振興基金	151,370,000 ^円	150,620,579 ^円	
海事文化振興基金	114,130,000	113,897,142	
緑化振興基金	102,064,000	96,208,894	
歳出合計	367,564,000	360,726,615	

2 財産の状況（平成16年3月31日現在）

区 分	現 在 高
公 有 財 産	
土 地	9,477,450.44m ²
建 物	153,076.21m ²
山 林	—
動 産	船舶2隻等
物 権	154.86m ²
無 体 財 産 権	—
有 価 証 券	2,903,200,000円
出 資 に よ る 権 利	145,500,000円
不動産の信託の受益権	—
物 品	429件
債 権	13,230,295,892円
基 金	732,224,711円

3 組合債の現在高（平成16年3月31日現在）

区 分	現 在 高
公 共 事 業 債	70,273,160,754 ^円
港湾整備事業債	33,515,982,384
単 独 事 業 債	18,322,430,000
転 貸 債	9,689,305,892
施設運営事業会計借入金	2,085,000,000
埋立事業会計借入金	1,200,000,000
計	135,085,879,030

4 一時借入金の現在高（平成16年3月31日現在）

区 分	借入限度額	現 在 高
一 般 会 計	4,000,000 ^{千円}	0 ^円

5 平成16年度予算の概要

平成16年度の一般会計については、スーパー中枢港湾を目指す本港の港湾物流の基幹的施設として、飛島ふ頭（南側）に国際規格に合った水深16メートル耐震コンテナ岸壁の整備を促進し、円滑で安全な海上交通確保のための東・西航路の拡幅・増深にも積極的に取り組むこととしている。また、背後住民の安全確保のため大規模地震にも対応した護岸の液状化対策、ポンプ所整備などの地域防災機能の強化、県民、市民に親しまれ賑わいのある、景観に配慮したウォーターフロント創出や緑地整備を始めとする良好な港湾環境の形成を図るため、次の3点を重点施策とする予算とした。

- (1) 国際競争力及び産業競争力の強化と港湾物流を取り巻く環境変化に対応した港づくり
 - (2) 港湾の安全確保と大規模地震にも対応できる地域防災を目指した港づくり
 - (3) 港と人のかかわりを深め、夢・うるおい・にぎわいのある地域環境改善のための港づくり
- その予算額は、351億6千万円で、対前年度比較で15億4千万円、率にして4.2%の減少となっている。

(1) 一般会計

歳 入

歳 入 区 分	平成16年度	平成15年度	対前年度比較
分担金及び負担金	7,675,560 ^{千円}	6,488,511 ^{千円}	1,187,049 ^{千円}
使用料及び手数料	9,282,502	9,153,834	128,668
国庫支出金	1,287,013	1,290,000	△ 2,987
財 産 収 入	4,112,718	3,975,975	136,743
寄 附 金	60,000	10	59,990
繰 入 金	1,329,020	2,210,500	△ 881,480
繰 越 金	400,000	200,000	200,000
諸 収 入	1,687,057	2,841,170	△ 1,154,113
組 合 債	9,326,130	10,540,000	△ 1,213,870
歳 入 合 計	35,160,000	36,700,000	△ 1,540,000

歳 出

歳 出 区 分	平成16年度	平成15年度	対前年度比較
議 会 費	166,400 ^{千円}	172,936 ^{千円}	△ 6,536 ^{千円}
総 務 費	4,925,966	3,654,561	1,271,405
企 画 調 整 費	784,618	861,350	△ 76,732
港 営 費	5,381,767	4,966,370	415,397
建 設 費	12,547,249	16,775,783	△ 4,228,534
公 債 費	11,324,000	10,239,000	1,085,000
予 備 費	30,000	30,000	0
歳 出 合 計	35,160,000	36,700,000	△ 1,540,000

(2) 特別会計

歳 入

歳入区分	平成16年度	平成15年度	対前年度比較
水族館振興基金収入	295,230 ^{千円}	371,140 ^{千円}	△ 75,910 ^{千円}
海事文化振興基金収入	34,050	70,130	△ 36,080
環境振興基金収入	120	70,230	△ 70,110
歳入合計	329,400	511,500	△ 182,100

歳 出

歳出区分	平成16年度	平成15年度	対前年度比較
水族館振興基金	295,230 ^{千円}	371,140 ^{千円}	△ 75,910 ^{千円}
海事文化振興基金	34,050	70,130	△ 36,080
環境振興基金	120	70,230	△ 70,110
歳出合計	329,400	511,500	△ 182,100

注：環境振興基金の平成15年度は、緑化振興基金を示す。

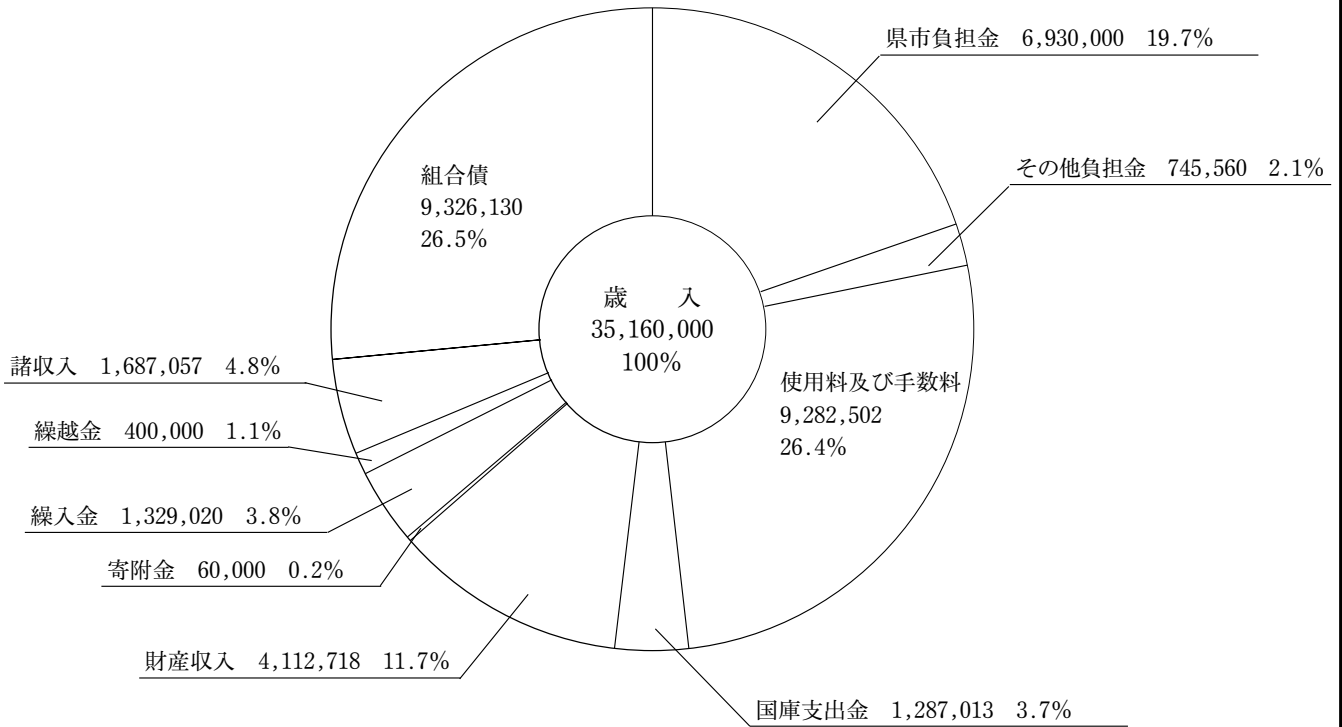
(3) 予算の構成割合

ア 一般会計

名古屋港管理組合の歳入は、主要な自主財源である港湾施設使用料、水族館入館料、土地使用料などの使用料及び手数料、財産収入で約38.1%を占めている。

また、これ以外の主な歳入として県市負担金、国庫支出金及び組合債が約49.9%を占めている。

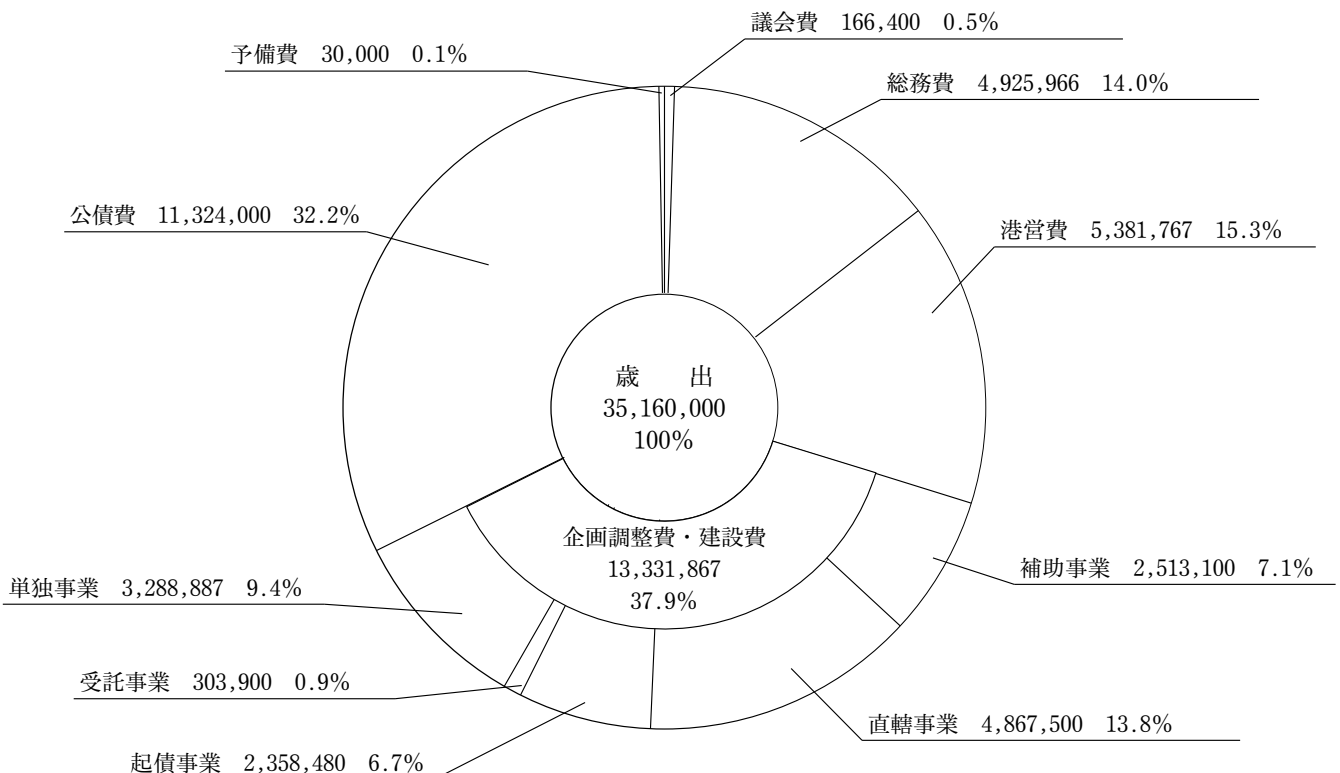
(単位：千円)



一方、歳出予算のうち、道路、岸壁整備などの国庫補助事業、国の行う直轄事業に対する管理者負担金、ふ頭用地造成などの起債事業を始めとする投資的経費で、約37.9%を占めている。

また、港湾施設などの管理運営に要する経費は約29.8%で、このほか建設改良事業のために借入れた組合債の元利償還金である公債費が、約32.2%を占めている。

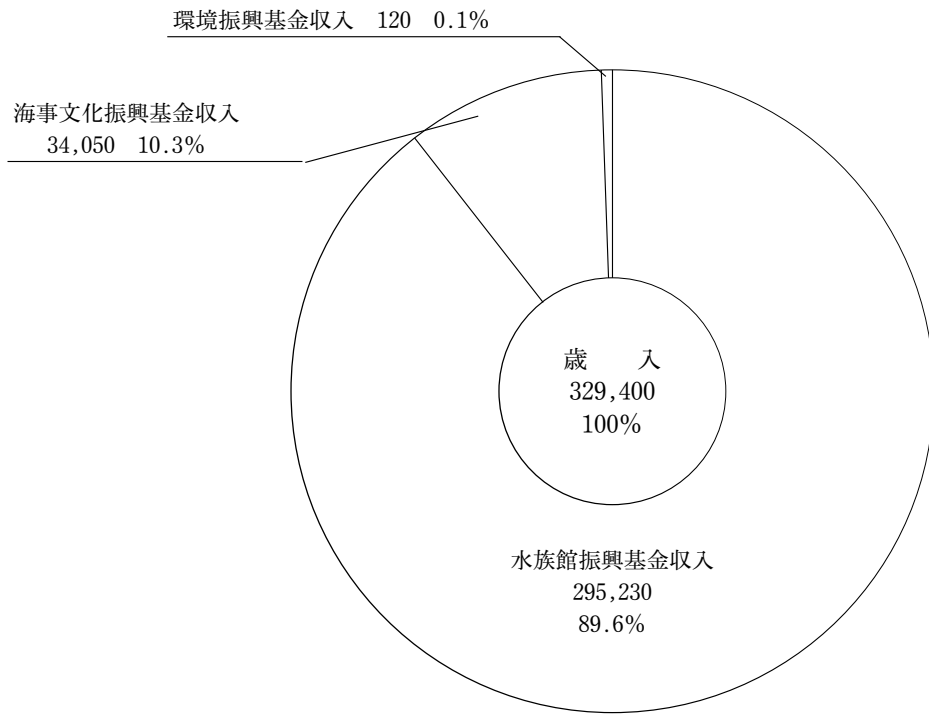
(単位：千円)



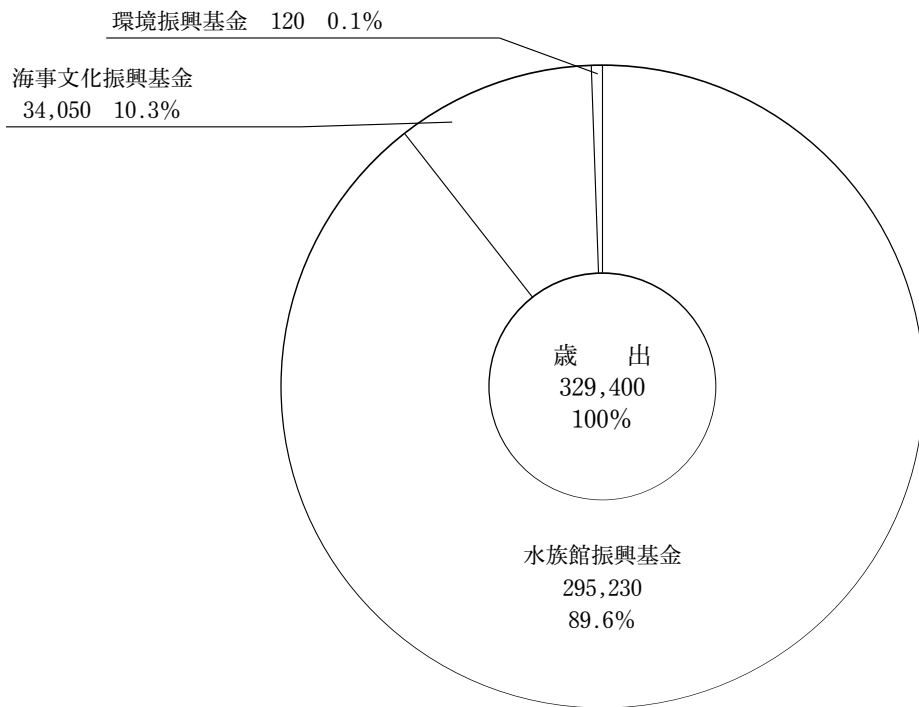
イ 特別会計

名古屋港水族館振興基金、名古屋港海事文化振興基金及び名古屋港環境振興基金の三つの基金に関する特別会計の歳入、歳出予算は、水族館生物入手費等に充てるための水族館振興基金の取り崩し、名古屋海洋博物館リニューアルに充てるための海事文化振興基金の取り崩しが主要をなしている。

(単位：千円)



(単位：千円)



6 平成14年度決算の概要

(1) 一般会計

歳入

歳入区分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	予算現額と収入済額との比較(増△減)
分担金及び負担金	6,232,921,000 ^円	6,233,645,160 ^円	6,233,645,160 ^円	0 ^円	0 ^円	724,160 ^円
使用料及び手数料	9,567,370,000	9,592,812,635	9,568,506,284	0	24,306,351	1,136,284
国庫支出金	3,011,700,000	2,640,551,106	2,640,551,106	0	0	△ 371,148,894
財産収入	3,987,018,000	4,040,529,558	3,971,921,458	0	68,608,100	△ 15,096,542
寄附金	10,000	10,762,000	10,762,000	0	0	10,752,000
繰入金	802,850,000	802,850,000	802,850,000	0	0	0
繰越金	976,005,000	976,005,004	976,005,004	0	0	4
諸収入	4,221,881,000	4,038,012,281	4,038,012,281	0	0	△ 183,868,719
組合債	11,057,400,000	9,123,400,000	9,123,400,000	0	0	△1,934,000,000
歳入合計	39,857,155,000	37,458,567,744	37,365,653,293	0	92,914,451	△2,491,501,707

歳出

歳出区分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	予算現額と支出済額との比較
議会費	172,199,000 ^円	152,605,425 ^円	0 ^円	19,593,575 ^円	19,593,575 ^円
総務費	3,414,489,000	3,198,205,225	0	216,283,775	216,283,775
企画調整費	890,200,000	858,962,884	0	31,237,116	31,237,116
港営費	5,028,387,000	4,775,008,968	0	253,378,032	253,378,032
建設費	21,333,730,000	18,474,533,391	2,220,781,306	638,415,303	2,859,196,609
公債費	8,988,150,000	8,975,176,509	0	12,973,491	12,973,491
予備費	30,000,000	0	0	30,000,000	30,000,000
歳出合計	39,857,155,000	36,434,492,402	2,220,781,306	1,201,881,292	3,422,662,598

(2) 特別会計

歳入

歳入区分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	予算現額と収入済額との比較(増△減)
水族館振興基金収入	258,150,000 ^円	257,939,160 ^円	257,939,160 ^円	0 ^円	0 ^円	△ 210,840 ^円
海事文化振興基金収入	30,080,000	40,013,244	40,013,244	0	0	9,933,244
緑化振興基金収入	65,420,000	65,290,569	65,290,569	0	0	△ 129,431
歳入合計	353,650,000	363,242,973	363,242,973	0	0	9,592,973

歳 出

歳 出 区 分	予 算 現 額	支 出 済 額	翌年度繰越額	不 用 額	予算現額と支出 済額との比較
水族館振興基金	258,150,000 ^円	257,939,160 ^円	0 ^円	210,840 ^円	210,840 ^円
海事文化振興基金	30,080,000	30,013,244	0	66,756	66,756
緑化振興基金	65,420,000	65,290,569	0	129,431	129,431
歳 出 合 計	353,650,000	353,242,973	0	407,027	407,027

名古屋港管理組合告示第23号

次の港湾施設は、平成16年6月1日から次のとおり変更する。

平成16年6月1日

名古屋港管理組合管理者

愛知県知事 神田 真秋

施設の種類 係船岸壁
変更前

名 称	位 置	延 長	エプロン幅	水 深	標準係船能力		備 考
					船舶の総トン数	バース数	
1号岸壁	ガーデン ふ頭東側	メートル 245	メートル 22	メートル 4.5～10	トン 500 10,000	バース 1 1	水深は、先端から185 メートルの間は10メー トル

変更後

名 称	位 置	延 長	エプロン幅	水 深	標準係船能力		備 考
					船舶の総トン数	バース数	
1号岸壁	ガーデン ふ頭東側	メートル 245	メートル 20	メートル 4.5～10	トン 500 10,000	バース 1 1	水深は、先端から185 メートルの間は10メー トル

議 会 事 項

名古屋港管理組合議会議員

同	中 川 貴 元
同	加 藤 一 登
同	ば ば のりこ
同	渡 辺 房 一
同	吉 田 隆 一
同	ひざわ 孝 彦
同	西 村 けんじ
同	山 口 清 明
同	小 木 曾 康 巳
同	早 川 良 行
同	江 口 文 雄
同	村 瀬 たつじ
同	加 藤 徹
同	久 野 浩 平
同	坂 崎 巳代治

は平成16年5月18日

名古屋港管理組合議会議員

同	富 田 昭 雄
同	浅 井 喜代治
同	と ね 勝 之
同	伊 藤 忠 彦

名古屋港管理組合議会議員	熊田裕通
同	久保田浩文
同	加藤精重
同	小久保三夫
同	原田信夫
同	岩田隆喜
同	長坂康正
同	山本和明
同	寺西学
同	倉知俊彦
同	松山登

は平成16年5月25日、それぞれ辞職した。

雑 報

名古屋港管理組合副管理者名古屋市助役鈴木勝久は、平成16年5月23日名古屋市助役の任期満了により、名古屋港管理組合同規約第11条第5項の規定に基づき、同日をもって副管理者の職を失った。

名古屋港管理組合監査委員小久保三夫は、平成16年5月25日日本組合同議会議員を辞職したことにより、名古屋港管理組合同規約第14条第3項の規定に基づき、同日をもって監査委員の職を失った。